

# 豊中市ボックスカルバート長寿命化修繕計画 (第2期)



令和7年(2025年)5月



## = 目 次 =

|                          |   |
|--------------------------|---|
| 1. 本計画の位置づけ .....        | 1 |
| 2. 現状把握 .....            | 2 |
| 2.1 計画対象のボックスカルバート ..... | 2 |
| 2.2 点検と診断区分 .....        | 5 |
| 2.3 定期点検結果 .....         | 6 |
| 3. 長寿命化修繕計画 .....        | 7 |
| 3.1 計画期間 .....           | 7 |
| 3.2 優先順位の考え方 .....       | 7 |
| 3.3 修繕計画 .....           | 8 |

## 1. 本計画の位置づけ

国の「インフラ長寿命化基本計画」において、地方公共団体は中期的な取組の方向性を明らかにする計画：「インフラ長寿命化計画（行動計画）」とあわせて、個別施設毎の具体的な対応方針を定める計画：「個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）」をそれぞれ策定することとされました。

これより豊中市では、行動計画として「豊中市公共施設等総合管理計画」を策定しており、個別施設計画についても道路・橋梁などそれぞれの施設ごとに策定しています。

この個別施設計画のうち、本計画はボックスカルバートを対象としたもので、老朽化する施設の戦略的な維持管理・更新等を推進することを目的に令和2年7月に策定しましたが、5年毎の定期点検を実施したことから今回改定を行うものです。

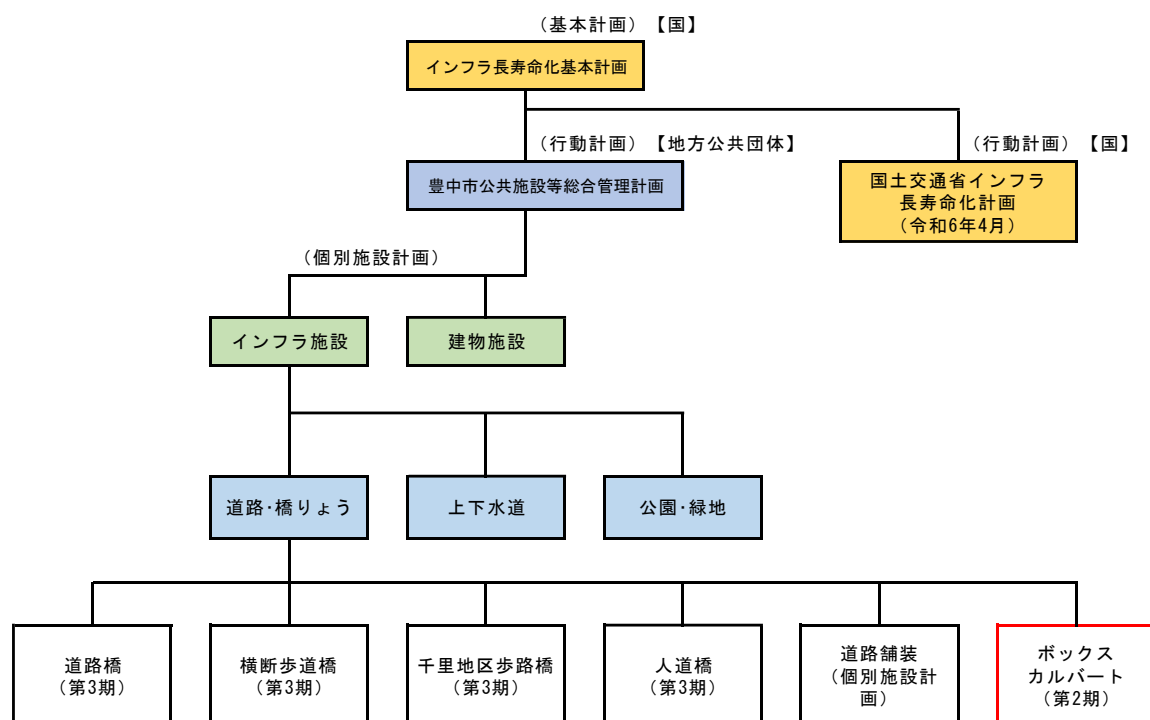


図 1.1 計画の体系

### 【関係施策】

- インフラ長寿命化基本計画（平成25年11月 インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議）
- 国土交通省インフラ長寿命化計画（行動計画）（令和6年4月改訂）
- 豊中市公共施設等総合管理計画（令和4年3月）
- 豊中市道路橋長寿命化修繕計画（第3期）（令和3年3月）
- 豊中市横断歩道橋長寿命化修繕計画（第3期）（令和3年8月）
- 豊中市千里地区歩路橋長寿命化修繕計画（第3期）（令和4年8月）
- 豊中市人道橋長寿命化修繕計画（第3期）（令和5年10月）
- 豊中市舗装修繕計画（個別施設計画）（令和2年12月）

## 2. 現状把握

### 2.1 計画対象のボックスカルバート

本計画の対象は、表 2.1 に示す本市が管理するボックスカルバート（※）（6 施設）とします。

桐ヶ谷<sup>きりがたにずいどう</sup>隧道は、設置年度は不明ですが、千里ニュータウンの開発が行われた 1970 年頃に建設されたと推測されます。緑地公園駅西口地下歩道及び東口地下歩道は、1975 年に緑地公園駅が開業したことに合わせて建設され、その後バリアフリーのため、西口が平成 16 年、東口が平成 19 年にエレベーターと地下通路が建設されました。寺内 1 号・2 号ボックスカルバート、寺内地下歩道は、新御堂筋が 1969 年に開通した後に、寺内地区の区画整理に伴い建設されました。

表 2.1 長寿命化修繕計画の対象とするボックスカルバート

| 番号 | 施設名                | 路線名        | 所在地      | 延長<br>(m) | 内空幅<br>(m)    | 内空高<br>(m)    | 交差施設          | 設置年度 | 経過年数 |
|----|--------------------|------------|----------|-----------|---------------|---------------|---------------|------|------|
| 1  | キリガタニズイドウ<br>桐ヶ谷隧道 | 新千里南町歩第2号線 | 新千里南町1丁目 | 23.00     | 3.00          | 2.50          | 車道            | 不明   | -    |
| 2  | 緑地公園駅西口地下道         | 東寺内町歩第2号線  | 寺内2丁目    | 46.60     | 2.50～<br>5.00 | 2.50～<br>2.70 | 車道、歩道         | 1975 | 50   |
| 3  | 緑地公園駅東口地下道         | 東寺内町歩第2号線  | 東寺内町     | 45.50     | 2.50～<br>5.00 | 2.50～<br>2.70 | 車道、歩道         | 1975 | 50   |
| 4  | 寺内1号ボックスカルバート      | 勝部寺内線      | 寺内2丁目    | 65.40     | 9.00          | 4.70          | 車道、交番、<br>公民館 | 1970 | 55   |
| 5  | 寺内2号ボックスカルバート      | 勝部寺内線      | 東寺内町     | 36.00     | 12.00         | 5.75          | 車道            | 1970 | 55   |
| 6  | 寺内地下歩道             | 勝部寺内線      | 寺内2丁目    | 48.15     | 1.90          | 2.50          | 公民館           | 1970 | 55   |

: 大型カルバート（道路法の改正（平成25年）により点検が義務付けられた施設）  
（内空幅が2車線以上の道路である施設）

※ボックスカルバート：道路や鉄道の下を横断する道路や水路等の空間を得るための構造物をいう。土被り 1m未満のものについては、「溝橋」として橋梁に分類し、本計画の対象外とする。





図 2.1 位置図 (その1)



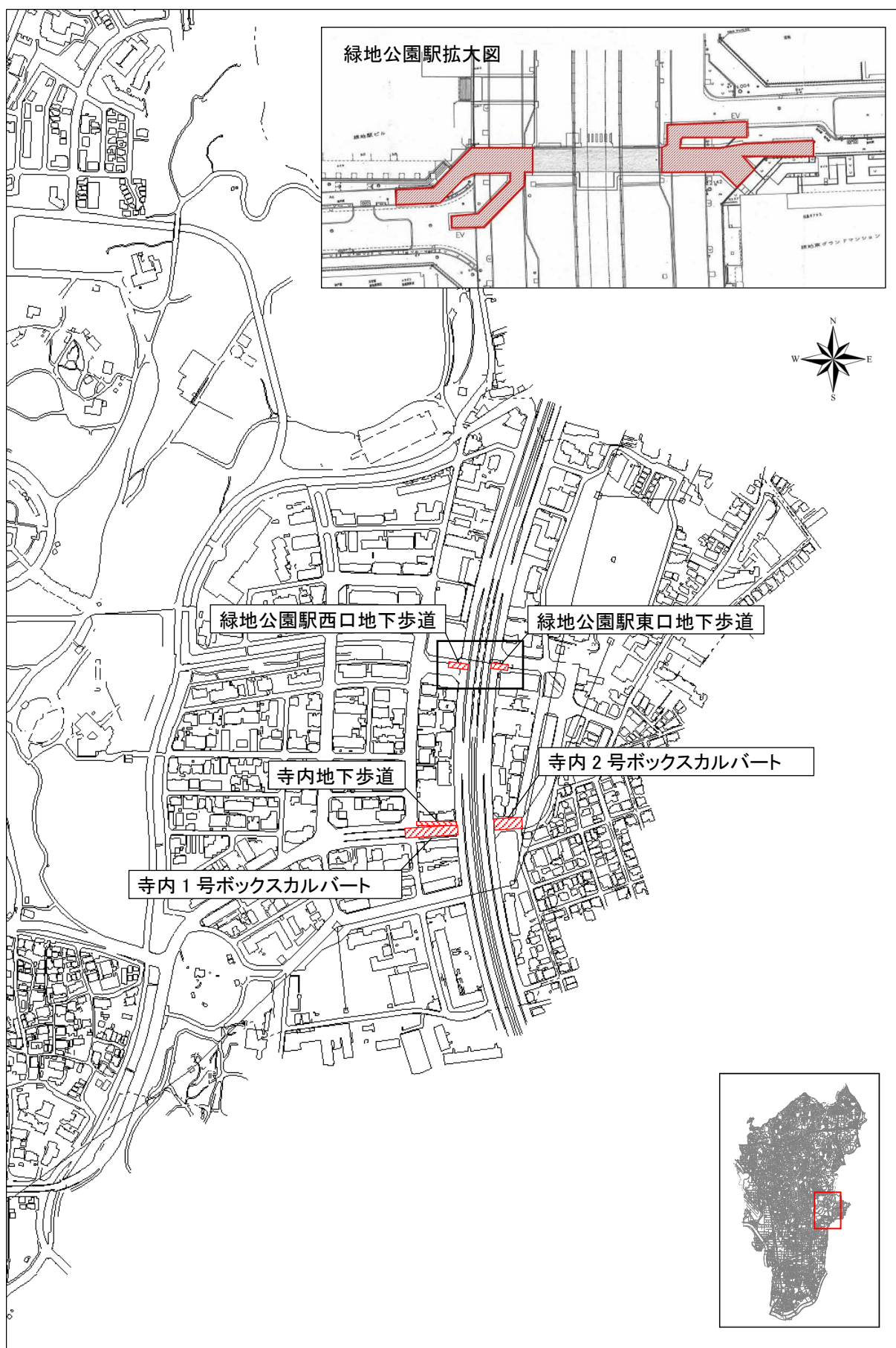


図 2.2 位置図（その 2）

## 2.2 点検と診断区分

対象施設の点検は、下記要領に基づき実施します。

点検は令和元年度に実施していますが、道路法により 5 年毎に定期的の実施する必要があるため、令和 6 年度に点検を実施しました。

なお、点検は、部材単位ごとに下表に示すⅠ～Ⅳの 4 段階で診断し、この結果をもとに施設単位の健全性を評価します。

### 【点検要領】

- ・「シェッド、大型カルバート等定期点検要領」(R6.3 国土交通省 道路局)
- ・「大阪府コンクリート構造物点検要領」(H28.4 大阪府 都市整備部 交通道路室)

表 2.2 省令・告示に基づく診断区分

| 区分 |        | 状態                                         |
|----|--------|--------------------------------------------|
| Ⅰ  | 健全     | 施設の機能に支障が生じていない状態                          |
| Ⅱ  | 予防保全段階 | 施設の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態  |
| Ⅲ  | 早期措置段階 | 施設の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態            |
| Ⅳ  | 緊急措置段階 | 施設の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態 |

## 2.3 定期点検結果

本計画の対象施設である 6 基のボックスカルバートについて、令和 6 年度に実施した定期点検で確認された状態を基に判定した健全性の診断結果を表 2.3 に示します。

表 2.3 ボックスカルバート毎の健全性の診断結果

| 番号 | 施設名                 | 路線名        | 延長<br>(m) | 内空幅<br>(m)    | 内空高<br>(m)    | 設置<br>年度 | 点検<br>年度 | 部材単位の診断<br>(判定区分Ⅰ～Ⅳ)              |                                   |                            |                  |        |             | 施設<br>単位<br><br>健全<br>性 | 所 見                                            |
|----|---------------------|------------|-----------|---------------|---------------|----------|----------|-----------------------------------|-----------------------------------|----------------------------|------------------|--------|-------------|-------------------------|------------------------------------------------|
|    |                     |            |           |               |               |          |          | カル<br>バー<br>ト<br>本<br>体<br>頂<br>版 | カル<br>バー<br>ト<br>本<br>体<br>側<br>壁 | 継<br>手<br>・<br>連<br>結<br>部 | ウ<br>ィ<br>ン<br>グ | 路<br>上 | そ<br>の<br>他 |                         |                                                |
| 1  | キリガタニズミドウ<br>桐ヶ谷隧道  | 新千里南町歩第2号線 | 23.00     | 3.00          | 2.50          | 不明       | 2024     | Ⅰ                                 | Ⅰ                                 |                            | Ⅱ                | Ⅱ      | Ⅱ           | Ⅰ                       | ・ウイングのうき<br>・路上の土砂詰まり<br>・上部交差道路の防護柵変形・欠陥      |
| 2  | 緑地公園駅<br>西口地下歩道     | 東寺内町歩第2号線  | 46.60     | 2.50～<br>5.00 | 2.50～<br>2.70 | 1975     | 2024     | Ⅱ                                 | Ⅰ                                 | Ⅰ                          |                  | Ⅰ      | Ⅱ           | Ⅰ                       | ・本体頂版のうき<br>・排水溝の漏水・滞水                         |
| 3  | 緑地公園駅<br>東口地下歩道     | 東寺内町歩第2号線  | 45.50     | 2.50～<br>5.00 | 2.50～<br>2.70 | 1975     | 2024     | Ⅰ                                 | Ⅱ                                 | Ⅱ                          |                  | Ⅰ      | Ⅰ           | Ⅰ                       | ・本体側壁補修・補強材の変状<br>(塗膜のうき・剥離)<br>・継手・連結部の漏水・滞水  |
| 4  | 寺内 1 号<br>ボックスカルバート | 勝部寺内線      | 65.40     | 9.00          | 4.70          | 1970     | 2024     | Ⅱ                                 | Ⅱ                                 | Ⅰ                          |                  | Ⅱ      | Ⅱ           | Ⅱ                       | ・本体頂版のひび割れ<br>・本体側壁のひび割れ<br>・路面の凹凸<br>・坑口のひび割れ |
| 5  | 寺内 2 号<br>ボックスカルバート | 勝部寺内線      | 36.00     | 12.00         | 5.75          | 1970     | 2024     | Ⅱ                                 | Ⅱ                                 |                            | Ⅰ                | Ⅰ      | Ⅱ           | Ⅱ                       | ・本体主桁のひび割れ<br>・本体側壁のひび割れ<br>・坑口のひび割れ           |
| 6  | 寺内地下歩道              | 勝部寺内線      | 48.15     | 1.90          | 2.50          | 1970     | 2024     | Ⅰ                                 | Ⅰ                                 | Ⅱ                          |                  | Ⅰ      | Ⅰ           | Ⅰ                       | ・カルバート頂版のうき<br>・継手・連結部の変形・欠陥                   |

現段階では、全 6 施設において、構造物の機能に支障が生じていない状態（健全性Ⅰ：4 施設、健全性Ⅱ：2 施設）です。各施設で確認された損傷は、現時点で耐荷性・耐久性の低下につながる重大な損傷は見られず、緊急を要する損傷はありませんでした。

今後は、5 年毎に定期点検を実施し、健全性Ⅱと診断された施設について、予防保全の観点から修繕を行います。



### 3. 長寿命化修繕計画

#### 3.1 計画期間

計画期間は、令和7年度から令和16年度までの10年間とします。

今後は、本計画に基づいて実施する定期点検で蓄積された情報を踏まえて、必要に応じて計画の見直しを行います。

#### 3.2 優先順位の考え方

長寿命化修繕計画策定のための修繕優先度の考え方は以下のとおりです。

##### 修繕優先度の考え方

**優先事項 1)** 定期点検の健全性の診断に基づき、施設の健全性が低い施設の修繕を優先します。なお、主要部材と副部材では構造的に関わる主要部材の診断区分を優先します。

**「診断区分Ⅳ → 診断区分Ⅲ → 診断区分Ⅱ → 診断区分Ⅰ」**

**優先事項 2)** 同じ診断区分の施設では、主要部材の健全性の診断区分において、部材の重要度毎に健全性が低い施設を優先します。

**部材の重要度：本体 > 継手 > ウィング > その他（舗装、排水施設等）**

**優先事項 3)** 同じ診断区分の施設では、道路法により点検が義務付けられた施設（大型カルバート）を優先します。

**法定点検施設：寺内1号ボックスカルバート、寺内2号ボックスカルバート**

**優先事項 4)** 同じ診断区分の施設では、利用者や市民への影響等、施設の重要度を総合的に判断して、修繕優先度を決定します。

※上記の優先事項 1) ～4) に関わらず、第三者被害や歩行者の安全に関わる損傷については、発見次第速やかに対応します。

### 3.3 修繕計画

優先順位の考え方にに基づき策定したボックスカルバート長寿命化修繕計画は、表 3.1 に示すとおりです。

表 3.1 ボックスカルバート長寿命化修繕計画

| 優先<br>順位 | 施設名           | 健全性 | 令和7年度～令和16年度 |    |    |
|----------|---------------|-----|--------------|----|----|
| 1        | 寺内2号ボックスカルバート | Ⅱ   | 修繕           | 点検 | 点検 |
| 2        | 寺内1号ボックスカルバート | Ⅱ   | 修繕           | 点検 | 点検 |
| 3        | 緑地公園駅東口地下歩道   | Ⅰ   |              | 点検 | 点検 |
| 4        | 緑地公園駅西口地下歩道   | Ⅰ   |              | 点検 | 点検 |
| 5        | 寺内地下歩道        | Ⅰ   |              | 点検 | 点検 |
| 6        | 桐ヶ谷隧道         | Ⅰ   |              | 点検 | 点検 |

※5年毎に実施する定期点検に合わせて計画の見直しを行います。

豊中市ボックスカルバート長寿命化修繕計画（第2期）

令和7年（2025年）5月

豊中市都市基盤部基盤整備課

〒561-8501 豊中市中桜塚3丁目1番1号

TEL : 06-6858-2687

FAX : 06-6854-0492

E-mail : [douroiji\\_keikaku@city.toyonaka.osaka.jp](mailto:douroiji_keikaku@city.toyonaka.osaka.jp)